

学校教育の充実(学校教育課)

電話：(08668)542800

◎10. 子どもの教育に特に力を入れてほしい。

A10. 少子化が叫ばれる中、若い世代の教育の持つ意義はとて大きいと考えています。令和5年度は「学校教育の充実」を町の重点施策の一つに位置付けており、知徳体の調和の取れた教育の充実を目指します。

生涯学習の推進(生涯学習課)

電話：(08668)540573

◎11. 鏡野町立図書館は、館内が明るく開放的な空間で、蔵書も多く、利用しやすいです。

A11. 令和4年度実施のベスタロッツ館改修工事によりLED照明に替え、館内が明るくなりました。授乳室も設置し、親子でより利用しやすい施設となりましたので今後もご利用ください。

生涯スポーツの推進(生涯学習課)

電話：(08668)540573

◎12. 多目的公園がどのようなものになるのかを広報などで知らせしてほしいです。

A12. 多目的公園に関心を持っていただきありがとうございます。広場や遊具、健康遊具等を備えた幅広い年齢層に親しまれる公園として整備しています。今後、「広報かがみ」にて紹介ページを掲載いたします。

防災対策の推進(くらし安全課危機管理室)

電話：(08668)542621

◎13. 地域の防災力が充実してないと思います。地域ごとに勉強会を開催したり、防災の知識が増えるよう広報紙等で周知するなどしてほしいです。

A13. 東日本大震災をきっかけとして、自分の身は自分で守るという自助、共助の取組が重要とされ、これらを担う自主防災組織を結

成し、災害発生時にいかに備えるかが課題となっております。近年想定外の災害が各地で発生しており、自主防災組織の役割は今後、層増大することが予想されます。町では、組織率向上に向けた取組を行っていますが、今後、層の啓発活動や講習会等を開催し、防災力強化や防災意識の向上に取組みます。

循環型社会の形成(くらし安全課)

電話：(08668)542780

◎14. タンポール、新聞紙、ペットボトルが可燃ごみで多く出されているので、再度、広報紙で再生資源の大切さを伝えてほしいです。

A14. ごみの減量化と再資源化を図るため、資源ごみの集団回収を推進しており、令和4年度には奨励金の単価を増額しました。再資源化について今一度、広報紙・ホームページ等で周知いたします。今後も、地域等のコミュニティでの集団回収を推進していきますので、ご協力をお願いいたします。

定住化の促進(まちづくり課)

電話：(08668)542682

◎15. 定住促進と言いつつ、住むところがなにか受入れが不十分なので、呼び込む前に環境を整備する必要があると思います。

A15. 町では「空き家情報登録制度」を運用し、約100件の登録物件を不動産業者に紹介しています。より多くの移住希望者にニーズに合った物件を提供するため、令和4年度に空き家調査及び所有者への意向調査を実施し、登録物件の増加に努めています。今後は、地域住民をはじめ、地域づくり協議会の皆様と連携し空き家の掘り起こしを進めていきます。

また、移住希望者に一定期間住居を賃貸し、鏡野町の風土を体験していただくための長期お試し住宅の整備を進めています。

◎16. 空き家の利活用を考えてほしいです。

A16. 空き家対策として、空き家の除却解体費用や、改修、片付け、リフォーム費用に対する補助を行っています。

特に、空き家改修補助金は、令和5年度から企業、個人事業主も対象としていますので、ご活用ください。

また、空き家の利活用として、長期お試し住宅の整備を進めています。今後は移住者の希望があれば、農地、山林についても賃貸できるよう検討します。

地域情報化の推進(くらし安全課)

電話：(08668)542780

◎17. タイムリーな情報提供にもっと取組んでほしいです。特にホームページの情報は細かく新しいものに差替え、鏡野町への関心を高めていくべきだと思います。

A17. 有線テレビ、告知放送、ホームページなどで情報発信を行っておりますが、広く周知できるように検討いたします。

また、町のホームページについては、リニューアルを検討しているところです。更に鏡野町に関心を持っていただけるものにしていきます。

道路網の整備(建設課)

電話：(08668)542989

◎18. 地域福祉の推進(総合福祉課)

電話：(08668)542986

◎18. 雪掻きという重労働が出来る人数に限りがある住宅地に助力いただきたいです。車や交通機関が途絶えると困るので、旧道や大規模農道などのほか、学校施設、公共機関、公民館の除雪もしっかりしていただけるようお願いいたします。

A18. 旧国道及び大規模農道をはじめとした旧道については適宜、除雪を行っています。

家屋や通行車両なども多くご期待に添えるまでの対応ではないかもしれませんが、今後も町民の皆様のご理解や協力を得な

から、通行の安全、利便性の向上のため、効果的な除雪作業を進めます。令和5年1月下旬の記録的な大雪時には、鏡野町社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを開設し、自力で除雪が出来ない高齢者のお一人暮らしの世帯等を対象に自宅玄関から道路までの除雪作業を行いました。今後も災害級の大雪に対しましては、災害ボランティアセンターの開設を検討します。

公共的交通機関の充実(まちづくり課)

電話：(08668)542682

◎19. 学生達が津山の学校へ通うバスの時間、ルートをもっとわかりやすくしてほしいです。また通学に便利な時刻に合わせたダイヤにするなどの改善があると、子育て世代は更に住みやすくなるのではないのでしょうか。

A19. 現在、町営バスと津山富共同バスについてはグーグルマップでのルートと時刻を検索できます。今後は、他の中鉄北部バスについてもグーグルマップ上の整備を検討していきます。また、朝夕の通学に利用できるバスの維持や、日中の帰途にご利用いただける路線バスのダイヤ等の周知に努め、利便性の向上を図ります。

住民のまちづくりの推進(総合政策室)

電話：(08668)542683

◎20. 何度か町のアンケートに公園が欲しいと書いたことがあり、実現して下さったことが大変嬉しいです。

A20. 本アンケートは町民の皆様からの声を伺いする貴重な機会です。多くの質問にご回答いただき感謝いたします。今後とも住民ニーズの把握に努め、住みよい町となるよう取組んでいきます。

お問い合わせ先

鏡野町総合政策室 担当：竹井
電話(08668)5412983